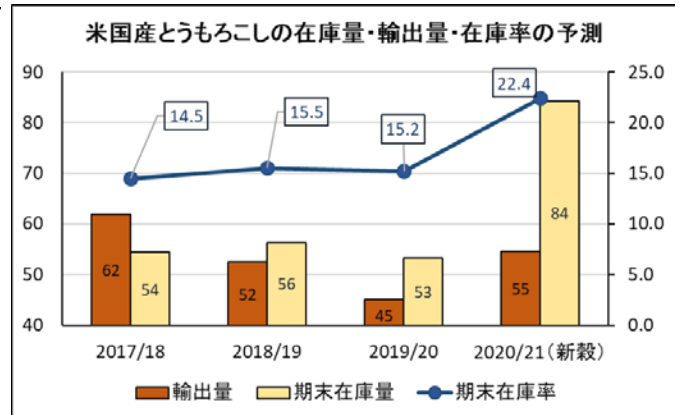
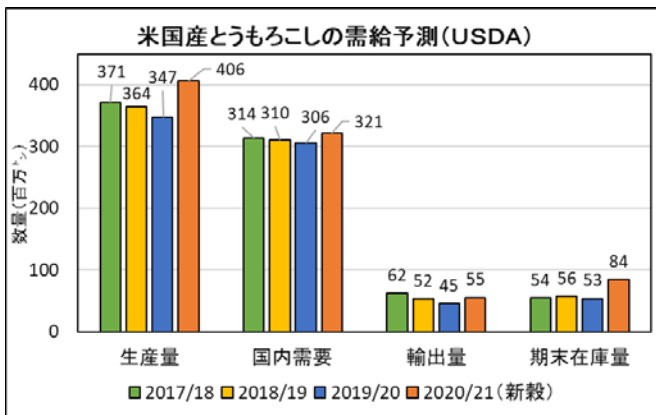


飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和2年5月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2020/21（令和2年9月～3年8月）年度の需給予測

【生産量】	4億0,629万ト	（前年同月比：+5,924万ト）
【単収】	11.20 ト/ha	（前年同月比：+0.7 ト/ha） （178.5 ブッシェル/エーカー）
【国内需要量】	3億2,133万ト	（前年同月比：+1,511万ト）
【輸出量】	5,461万ト	（前年同月比：+953万ト）
【期末在庫】	8,428万ト	（前年同月比：+3,096万ト）
【期末在庫率】	22.4%	（前年同月比：+7.2%） （世界の期末在庫率 29.2%）



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

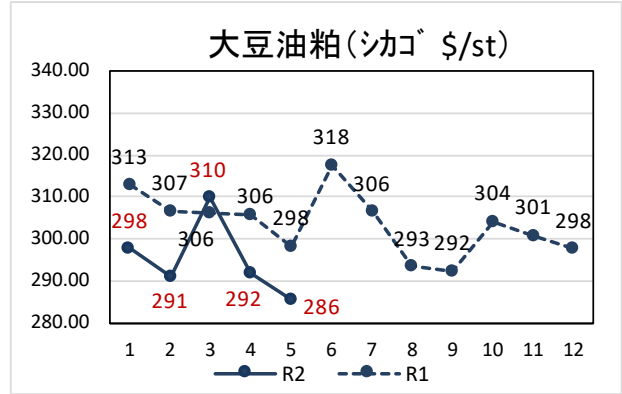
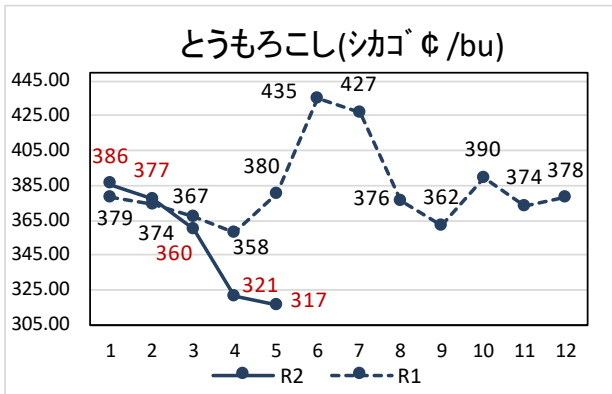
区分/月平均	R2.1月	2月	3月	4月	5月	
とうもろこし（¢/ブッシェル）	385.7	377.5	359.9	320.9	316.5	↓
大豆油粕（ドル/トン）	297.5	290.9	309.8	292.0	285.4	↓
為替相場(円/ドル)	109.3	109.5	108.0	108.6	107.2	↓
フレート（ドル/トン）	51.2	48.4	48.4	41.9	39.4	↓

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(R2.5.14)までの平均値

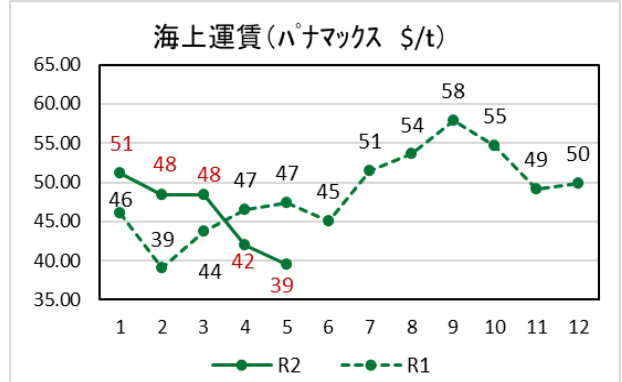
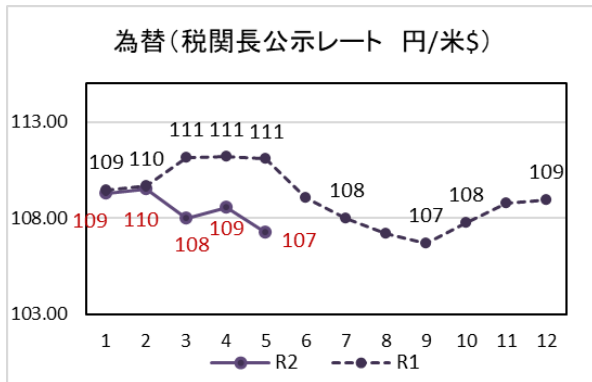
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

